

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
基礎医学実習	1年次	必修	実習	1単位（45時間）	金子 博司 ※
授 業 概 要					
基本的な人体の構造及び機能と疾患における際の変化について、解剖学的・生理学的・形態学的に理解を深めることを目的とする。					
到 達 目 標					
1) 人体の構造と機能について列挙できる。 2) 疾患における変化について説明できる。 3) 基準値、異常値について列記できる。 4) 異常値から疾患を類推できる。 5) 臨床検査機器を正しく操作できる。					
実務経験のある教員					
金子 博司 五十嵐 康之 星野 ちなみ 野邊 八重子：病院又は企業での臨床経験および実務経験を踏まえ、臨床検査法を通して人体の理解を深める。					
回	学 習 内 容				担当教員
1～3	解剖学実習(1)	人体、人体模型による各部の観察			竹内 法子
4～5	解剖学実習(2)	正常組織の顕微鏡観察			星野 ちなみ ※
6～7	病理組織学実習	病理組織の顕微鏡観察			〃
8～11	生理学実習	生理機能検査			野邊 八重子 ※
12～15	血液検査学実習	血液像観察			五十嵐 康之 ※
16～17	免疫検査学実習	血液型判定			〃
18～19	生化学実習	比色法測定			小丸 圭一
20～23	微生物学実習	細菌同定			金子 博司 ※
学 習 方 法					
実習手技・注意点については各担当教員の指示に従うこと。					
評 価 方 法					
実習レポートにより評価する。					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
〔教科書〕 臨床工学技士標準テキスト 第3版増補 小野哲章 他 金原出版 配布資料					